

会 議 録

- 1 会 議 名 木更津市立公民館運営審議会第2回定例会
- 2 開 催 日 時 令和5年9月27日(水)14時00分～16時30分
- 3 開 催 場 所 木更津市立中央公民館 B館3階多目的ホール
- 4 出席者氏名【公民館運営審議会委員】19名

根本 修身 小出 京子 小山百合子 石川 泰子 高木 厚行
石田美穂子 青木 健 市川 一成 実形 昭夫 平野 進
山口 宗治 室前 恵子 秋元 豊 原田 洋子 小倉 博史
澤邊 賢司 鈴木 和幸 山下紀世美 鶴岡 俊之

【公民館長】14名

水越 学 (中央公民館) 出口 雅彦 (東清公民館)
唐鎌 勲 (富来田公民館) 多賀 一也 (清見台公民館)
相場 明彦 (岩根公民館) 竹内 康博 (岩根西公民館)
佐藤 千明 (鎌足公民館) 江尻 益男 (西清川公民館)
岡田 清治 (中郷公民館) 河野 勝 (波岡公民館)
星野 隆弘 (富岡公民館) 渡邊 祐二 (桜井公民館)
小倉 敏幸 (文京公民館)
石井 一彦 (八幡台公民館)

【金田地域交流センター/金田出張所】

若狭 (金田地域交流センター副長)
石田 美鈴(金田出張所長)

【市民活動支援課】

清原(主事)

【地域政策室】

鈴木(室長)
鴫田(係長)

【事務局職員】2名

進藤 颯 (中央公民館事務員)
宮城三津子 (会計年度任用職員)

5 議題及び公開又は非公開の別 公開

議案第1号 退任に伴う副委員長の互選について

議案第2号 退任に伴う君津地方公民館運営審議会委員連絡会理事の選出について

議案第3号 令和5年度公民館文化祭(まつり)及び視察研修の実施

その他報告及び連絡事項

説明会 木更津市飛行場周辺まちづくり実施計画について 説明部署 地域政策室

6 傍聴人の数 1人

7 会議概要 以下のとおり

事務局より、出席者数が2分の1以上に達した(20名の定員に対して19名の出席)ので、本会議が成立したこと、及び、本会議は公開制であることを報告し、令和5年度木更津市立公民館運営審議会第2回定例会を開会する。委員長挨拶の後、委員長の議長により議案審議に入る。

審議の前に、青木委員長より7月1日付けで新たに委員となられた高木厚行委員の紹介

議案第1号 副委員長退任に伴う後任の互選について

青木 健 委員長:副委員長の選出について、立候補される方はいませんか。

(立候補者なし)

立候補する方がいないようなので、いかがでしょうか。

事務局に提案はありますか。

渡邊桜井公民館長:はい、職務の遂行、委員としての経験など考えまして、市川一成委員を推薦させていただきます。

青木 健 委員長:只今、市川委員の推薦を頂きました。賛成の方は挙手をお願いします。

全員賛成のようですので、市川委員を副委員長に互選します。

市川委員、副委員長席へお願いします。

議案第2号 君津地方公民館運営審議委員連絡協議会理事の選出について

青木 健 委員長:理事につきましては、慣例で副委員長が選出されております。つきましては市川副委員長を理事として選出したいと思いますが、賛成の方は挙手をお願いします。

全員賛成ですので、市川副委員長を理事に選出します。

青木 健 委員長:次に、第3号議案、文化祭関係に移ります。事務局説明をお願いします。

事務局:文化祭については、水越館長に代表して説明して頂き、その後、5館ずつ、5分程度の時間をで再度資料確認して頂き、質疑応答とさせていただきます。また今回資料に、特記事項の項目を追加させていただきました。各公民館の文化祭を比較するなどご活用頂ければと存じます。

水越館長:新型コロナウィルス感染予防の観点から予防策来館者の把握、消毒などの徹底など地区文化祭の内容や規模の制限などある中での昨年度は運営を試みましたが、今年度は、4年前の通常

の運営状態に戻して全館公民館を運営する予定でございます。内容と致しましては、日頃の正解の発表である展示や芸能発表、また地域協力を得ながら運営する模擬店など開催が各公民館で計画を進めております。各公民館で、実行委員会を組織し、その地域に合わせた特色ある文化祭が催されます。

青木委員長: それでは最初に中央・富来田・岩根・鎌足・富岡公民館の資料をご覧ください。

5経過

青木委員長: ご質問はありますか。ご質問がある方は挙手をお願いします。内容でしたら次に文京・八幡台・東清・清見台・畑沢公民館です。資料をご覧ください。

5分経過

何か質問はありますか。ないようでしたら次に岩根西・西清川・波岡・桜井公民館の資料をご覧ください。

質問はありますか。

秋元委員: 岩根西公民館は、特記事項がありませんが、特に理由はありますか。

青木委員長: 竹内岩根西公民館長お願いします。

竹内館長: コロナ禍の影響もあって、参加団体も少なくなり、他の公民館と比べて特筆すべき事項はありませんでした。

青木委員長: 他に質問はありますか。

秋元委員: 桜井公民館では子どもまつりとういものがありますが、私は子どもが活躍するのは、大人も参加させる機会にもなり、活気がでて良いかと思っていますのですが、どのようなものですか。

青木委員長: 渡邊桜井公民館長よろしくお願いします。

渡邊館長: 秋元委員がおっしゃる通り、これは地域の大人のボランティアの方が面倒を見て、小学生に4年生から6年生に実行委員会を組織させて、子どもによる子どもまつり具体的にはゲームコーナーなどの運営を行うものです。

青木 健 委員長: ありがとうございます。今の発言はご意見として伺います。ほかに、何かございますか。もしなければ、金田地域交流センター若狭副センター長、石田市民課出張所長をお願いします。

若狭金田地域交流センター副所長

: はじめまして、金田地域交流センターの副センター長の若狭でございます。私からは、金田地区の文化祭についてご報告いたします。金田地区においては、文化祭におきましては、指定管理者が事務局となって開催をいたします。その中で、文化祭実行委員会を立ち上げて準備を進めております。ちらしをご覧ください。開催日としましては、10月29日(日)となっております。内容としましては、マルシェ、作品展示、多目的ホールでの発表、各サークルでの物品販売となっております。参加団体については27団体となっております。

石田出張所長: 文化祭は、地域交流センターで行っていますが、当出張所では公民館が行う社会教育関係

関わっており、コミュニティカフェを運営する予定となっています。

青木委員長：只今の説明に対しまして、ご質問はありますか。質問が内容でしたら、次に視察研修の説明を事務局、お願いします。

事務局：今年度の視察研修ですが、資料とおり29日の日曜日、概ね9:00から15:00の間で周年事業である波岡を含めて7館を予定しています。市長、副市長、教育長や社会教育委員と合同の視察研修となります。出欠の確認を10月24日火曜日頃までをお願いします。

青木委員長：只今の説明に対しまして何か質問はありますか。

ないようでしたら、これで本日の議事を終了させていただきます。皆さまのご協力により速やかに議事を進行することができました。ありがとうございました。文化祭につきましては、コロナ禍の影響もあり、これからが大変な時期になろうかと思えます。制約のあった活動期間もありました、日頃の公民館活動の成果を発揮できますことをご期待申し上げます。

次に報告事項に移らせて頂きます。

連携事業委員会の多賀清見台公民館長をお願いします。

多賀館長：連携事業委員会では、1回目のてくてく木更津わくわく散歩が終了し、アンケート結果からも参加者は大変ご好評を頂いているところでございます。今後につきましては、第2回目のわくわく木更津てくてく散歩を10月と11月に計画し、また鎌足地区の里山を利用しまして、9月30日土曜日の開催に向けて準備を進めているところでございます。こちらも好評で子ども達参加希望者84名を迎えております。

青木委員長：次に広報デジタル委員会の竹内岩根西公民館長よろしくお願いします。

竹内館長：当委員会では、特にデジタル弱者のフォローと致しまして、スマホ教室を開催しております。すでに7月に実施した初心者向けスマホ教室では40名の参加者を迎え、今後につきましては、駐車向けスマホ教室や市民活動支援課主催のタブレット講習会など開催の予定でございます。

青木委員長：次に各委員会の開催状況について説明をお願いします。

秋元委員、生涯学習推進協議会についてお願いします。

秋元委員：7月30日に第1回生涯学習推進協議会が開催され、令和5年度の社会教育の基本計画や生涯学習の目標、市民カレッジの開催、出前講座の現状などについて協議しました。

青木委員長：次に社会教育委員会議の鶴岡委員をお願いします。

鶴岡委員：5月10日第1回が開催され、役員の選出、今年度の社会教育、生涯学習の重点目標、主要事業についての説明などを受けました。

青木委員長：次に図書館協議会の小山委員をお願いします。

小山委員：7月7日に第1回が開催されました。役員の選出、木更津飛行場周辺まちづくり実施計画策定検討委員会の選出がおこなわれ、事業の説明があり電子図書サービスのパスファイダー文字を拡大して読むことができるなどの説明を頂きました。

青木委員長：何かご質問はありますか。内容でようでしたらここで10分ほどの休憩をいれさせて頂き、木更津市飛行場周辺まちづくり実施計画の説明会を行います。

休憩後再開

青木委員長:それでは説明会を開催致します。本日は、地域政策室より鈴木室長と鵜田係長にお越し頂きました。ご多用のところありがとうございます。それでは早速ですが、ご説明をお願いします。

鈴木室長:事業計画について説明させていただきます。1頁目をご覧ください。市民会館は昭和45年に大ホール、集会棟、昭和55年に中ホールが整備され、長年多くの方に親しまれてきました。しかしながら大ホール、集会棟は耐震性能不足により、平成27年4月から利用停止となっています。そこで新たなホールの方向性を示すべく「木更津市中規模ホール整備基本計画を令和2年6月に策定しました。その後、整備に係る経費削減も考え、防衛省まちづくり支援事業をはじめ様々な補助事業の活用を検討してまいりました。

2頁目をご覧ください。主な補助事業として主として航空機騒音問題への対応策として実施するもの。地方公共団体が、住民の需要及び防衛施設の存在、地域の特性を踏まえつつ、その障害緩和に資する施設を通じて防衛施設の存在を前提としたまちづくりを行う場合に、国がその費用の一部を補助する。があり、この条件は、原則、特定防衛施設関連市町村に指定された地方公共団体であり、一つの市町村で一回にの活用であるが、当市が該当する。

大きな流れとして、まちづくりの大きな方向性を示す。令和4年5月、より具体的な方策を示す。基本計画を令和5年2月に策定、今後実施計画の策定、施設整備等の施設の整備に着手する流れとなっています。

3頁をご覧ください。木更津市飛行場周辺まちづくり基本構想、基本計画となります。新たなにぎわいの場、安心安全の創造を掲げ、新たな交流を生む、回避性を持つにぎわいのあるまちづくり、いのちを守る、防災の機能を持つ、安心、安全のまちづくりを目指します。図にしめいすとおり、みなとまち木更津の再生、中心市街地や隣接するみなと周辺の一体的なまちづくりを進めます。さらに金田地区のにぎわいを駅周辺地区、内港地区及び築地地区へ誘導する。災害に強いまちづくりとして、台風などの大規模な災害に対し、更なる防災、減災対策を検討し、市民の皆さんが安心安全に暮らすための施設整備を行います。

4頁をご覧ください。図をご参照ください。吾妻公園地区のコンセプトについてご説明します。文化芸術活動等の機能を中心とした世代間交流の拠点となる施設づくり、文化芸術活動、生涯学習の拠点づくりとして、多目的ホール、スタジオ、図書館、公民館の整備、市民が多様な文化活動に対し、発表や発信ができる施設、津波避難、緊急避難場所、支援物資の搬入場所等、災害時に対応できる施設、自衛隊員と市民が交流、イベントなど開催できる施設、雨天でも活用、野外でのキッズバイクやドッグランなどの充実を考えた公園としての再整備、を計画しています。

5頁をご覧ください。図をご参照ください。文化芸術施設の整備内容及び規模でございますが、現在は中規模ホール整備基本計画6,000㎡、中央公民館1,348㎡、図書館1,855㎡となっております。新たな施設の計画としてホール2,500㎡可動式客席701席、中央公民館1,000㎡、図書館2,400㎡、共有スペース2,400㎡です。施設によっては㎡が小さくなる部分もありますが、共有スペースを活用することによって対応できると考えております。

6頁をご覧ください。今後のスケジュールですが、今年度、検討委員会で検討して頂き、実施計画を策定し、令和6年度事業者選定準備、令和7年度以降設計工事と計画を進めてまいります。

概算事業費につきましては、資料のとおりです。

7頁をご覧ください。令和5年度に策定する吾妻公園の実施計画検討点は、1吾妻公園全体の施設配置の再検討、2文化芸術施設の機能、諸室の詳細検討、3事業手法、概算事業費の詳細検討となっています。

次に資料2吾妻公園の実施計画でございます。1頁をご覧ください。検討事項と致しまして、ホール内部の舞台、メインエントランス、搬入口の配置、公民館内部の規模、配置、図書館内部の規模、配置、ホワイエ市民交流スペースの配置、展示スペースの規模、内容の検討があります。公園全体の検討事項としては、施設配置、利用しやすい公園となる各施設の配置の詳細、駐車場の位置、駐車台数、車両動線として幹線道路からの進入路、公園内通路、公園部分として交通公園、キッズバイクゾーンの規模、設置遊具、民間活力の導入範囲、内容の精査となっております。次に資料3吾妻公園整備の検討方針についてです。1頁をご覧ください。現況の航空写真です。2頁をご覧ください。公園全体のコンセプトです。パークバイプロジェクトにおける吾妻公園と位置づけとしてウェルネス健康、運動、また基本構想段階での方針として文化芸術活動等機能を中心とした世代間交流の拠点となる施設づくりを掲げています。3頁をご覧ください。事業手法として行政が行っている方式、DB方式またはDBO方式を検討しております。

次に木更津飛行場周辺まちづくり実施計画策定検討委員会の資料をご覧ください。1頁をご覧ください。第1回委員会議事内容となります。位置づけ、計画敷地、施設、交通、管理運営など検討して頂いております。第2章9頁をご覧ください。文化芸術施設の施設構成となります。3章公園全体の機能配置の考え方をご覧ください。吾妻公園を以下のポイントにもとづき基本計画からのプッシュアップを図ります。1海への眺望をより確保しやすい文化芸術施設の配置、2文化芸術施設と周辺広場の一体性 3駐車場の集約による敷地利用の効率化 4敷地東側からの景観に配慮し、県道に面してより多くの広場を配置するとなっております。次の頁をご覧ください。文化芸術施設の平面検討です。ホール、図書館、公民館を横並びに配置し、建物幅をコンパクトにすることで、施設周辺の空間にゆとりをうみだします。次のページをご覧ください。公園と地盤レベルを一体化した施設づくりをめざします。基本計画では土盛りの上に施設配置を検討していましたが、今回、利便性を高めるため公園の地盤と同一レベルでの検討を行いました。次の頁をご覧ください。施設配置計画案です。主な考え方として、公園空間と文化芸術施設との一体性を重視し、施設を囲むように様々なタイプの広場を配置、建物内外で連続する空間を創出。歩行者、自転車の主な動線になる中央交差点付近にカフェなどとともに賑わいあるエントランス広場を創出。中心市街地に近い南側に既存のマツ林などをいかした緑陰や自然、季節感を感じられる憩いの広場空間を創出、敷地北側は、広い敷地をいかした多目的広場として利用、臨時駐車場としても利用を想定、県道などから視認性や緑の連続性を重視し、県道側に連続して多様な広場機能を設置、文化芸術施設に隣接した利便性の高いエリアに常設の駐車場設置します。次の頁はそのイメージ図です。次の頁をご覧ください。交通公園の在り方です。多目的に利用できる交通公園を整備します。未就学児や小学生を対象に交通安全ルールや自転車ルールを学ぶ場としての利用を想定しています。また利用しない時は、臨時駐車場や多目的広場としての利用も想定しています。面積等は今後の計画で検討してまいります。次の頁をご

覧ください。臨時駐車場、動線計画案、巡回バスの説明となります。

以上で説明を終わらせて頂きます。ご清聴ありがとうございました。

青木委員長:ご説明ありがとうございました。只今の説明に対しまして、ご質問等がありますでしょうか。

鈴木委員:土盛りで施設建設が、土盛りせずに施設を建設することに変更となっていますが、災害対策等大丈夫でしょうか。

鈴木室長:現況から土盛りをしなくても十分対応できると考えています。障がい者の利用など含めて利便性高める計画となっています。

青木委員長:他にありますか。

鈴木委員:機械室はどこに建設しますか。地下はおやめください。台風で水が地下へ流れ込み機械室が使えなくなった事例があります。

鈴木室長:機会室の設置につきましては、ご意見を参考に検討していきます。

青木委員長:他に質問がなければ、これで説明会を終了します。本日はご多用のところ鈴木室長、鶴田係長ありがとうございました。

これを持ちまして、第2回定例会を終了します。

青木 健 委員長:ありがとうございました。今の発言はご意見として伺います。ほかに、何かございますか。もしなければ、金田地域交流センター江澤所長、お願いします。

江澤金田地域交流センター所長

:はじめまして、金田地域交流センターの所長、江澤でございます。私からは、金田地区の文化祭についてご報告いたします。金田地区においては、公民館から地域交流センターに変わりましたので、文化祭におきましては、指定管理者が事務局となって開催をいたします。その中で、文化祭実行委員会を立ち上げて準備を進めております。開催日としては、10月30日(日)となっております。内容としましては、マルシェ、作品展示、多目的ホールでの発表、各サークルでの物品販売となっております。参加団体については27団体となっております。コロナの感染状況が悪化した場合は中止にすることも参加団体には確認をしております。予算については、すべて指定管理者が事業費として支出することになっています。最後に金田地区の人口変遷を紹介させていただきます。平成24年、アウトレットパークが来た年から1711世帯増えています。人口については約8500名と人口減少がささやかれている中、金田地区は新しい世帯が入ってきています。また、コストコの本社もでき、その従業員も地域に住み始め、一緒に地域を盛り上げてくれるのではないと期待しています。以上です。

青木 健 委員長:ありがとうございました。何か、皆さんからご意見、ご質問ありますか。

北村 副委員長:今の金田の報告に対して質問ですが、金田地区の文化祭には市の補助金は全くでないのでしょうか。それと、毎年15万円を出しているのでしょうか。

江澤センター長:毎年事業費として、15万円支出しています。

北村 副委員長:なぜ、ほかの公民館と同じように出ないのですか。

江澤センター長:指定管理者なので出ていないです。詳しい説明は事務局にお願いしたいです。

事務局 :各文化祭の補助金については「教育振興補助金」として支出されており、金田地区については交流センターができたときに、文化祭は指定管理料の中で行うとされたため、金田地区分の補助金は無しとなったのが経緯です。

青木 健 委員長:ほかにありませんか。ないようなので、続いて公民館文化祭視察研修について、事務局お願いします。

事務局 :資料参照 視察研修案について提案
1館当たりの見学時間15分にしても、終了時間が遅くなる予定。

他の公民館長からも、コースについての指摘あり。

青木 健 委員長:全館を回った方がいいのか、見学時間を長くして、見学する箇所を減らすか、いかがでしょうか。

委員全員から意見をいただく。見学時間は短くても、全館回りたいという意見が多数。

事務局 :ご意見ありがとうございました。全部回りたいという意見が多かったので、全部回るということでスケジュールを検討したいと思います。コースについては事務局にお任せいただければと思います。

青木 健 委員長:ありがとうございました。ここで休憩をしたいと思います。

暫時、休憩

青木 健 委員長:次に、報告事項「公共施設マネジメント課」から、お願いします。

公共施設マネジメント課:市長公室公共施設マネジメント課、課長の品川でございます。同じく、鶴田と申

します。本日は、「木更津飛行場周辺まちづくり基本計画」について、ご説明させていただきます。

資料に基づき、説明

青木 健 委員長:ありがとうございました。何か、皆さんから質疑などありましたらお願いします。

鈴木委員 :鈴木と申します。多目的ホール、スタジオ、図書館、どれも素敵なものだと思います。収容人数はどれくらいで考えていますか。

公共施設マネジメント課:まず、多目的ホールですが、市民会館中ホールと一緒に、約 700 席を想定しております。形式は、市民会館大ホールのようにすり鉢型です。

鈴木委員 :駐車場は、何台ありますか？

公共施設マネジメント課:はい、約 500 台でございます。ホール専用ではなく、大屋根広場などの利用者も含めての数でございます。

鈴木委員 :多目的ホールで 700 名のイベントをやるのに、500 台では少ないですね。例えば、ホール地下に地下駐車場などは作らないのですか。

公共施設マネジメント課:これから建物に関しては、具体的に設計をしていきますが、地下にピロティや駐車場を作るということも一つの案として挙がっています。その場合は、50台から100台ほどプラスになると思います。

鈴木委員 :700名のホールに500台の駐車場は少ないので、考えていただきたいと思います。

青木 健 委員長:他に、ございますか。

秋元委員 :吾妻公園の建物の中に、公民館が入ることになりますよね。吾妻は、中央地区の中でも端に位置しますよね。今と比べて、中央地区の人たちが使いにくくなる、そこをどう考えていますか。吾妻と駅前の構想を取り換えることはできないのか、公民館を貸し館業務だけで考えているのか、その位置づけを確認させてください。

公共施設マネジメント課:ありがとうございます。まず 1 点目、吾妻公園の中に中央公民館が設置される

という点でございます。難しい問題でございますが、もともと、公共施設再配置計画というものがございます。そこでの公民館の位置づけは、学校を建て直す際に、学校との複合化ということで、長いスパンにはなりますが計画をしておりました。なぜ、公民館と学校なのかと申しますと、学校は地域になくはならないもの、地域に根ざしたものであり、公民館も皆さんの地域活動の拠点ということで、セットにして考えた方がいいのではないかと進めてきました。ただ、施設の整備についてはそれなりの費用がかかるということで、複合化をすることによって、効率よく使っていただきたい、中央公民館については、古くなっております第一中学校を建て直す際に複合化をしようと考えておりました。一方で、市民会館の建て替えについては、喫緊の課題であり、この度、補助金を使って建てるということで、中央公民館や図書館を複合化することで、皆さんの使い勝手や費用の効率化ができるのではないかと考えました。そこで、場所は吾妻公園になるのですが、ホール、公民館、図書館をセットで整備でき、皆さんの利便性も上がるということで計画をさせていただきました。中央公民館については、地区の中心という点では乖離があるというか、難しい点ではございます。駅から離れるという点につきましては、今、イオンで出している庁舎間の巡回バスを吾妻公園にも回そうと考えております。そのようなことで、なんとか皆さんの使い勝手の良い施設にしたいと考えております。二つ目の、複合施設にした場合の公民館の位置づけですが、教育部ともすり合わせをしながら、公民館としてふさわしいものにしていきたいと考えております。

秋元委員 : 複合施設ということなので、その中でも公民館は公民館、図書館は図書館とそれぞれ位置づけを設計段階の時にやっていただきたい。また、場所については、駅前がいい。これから車に乗れなくなる人も増えてくるので。学校との併用ということであれば、学校のそばに置く。自衛隊の前に大きな建物ができれば自衛隊としても邪魔ではないか。そういうようなことを考えていただいて、まだ変更はできるはずですから、よく考えて進めていただきたい。あと、これだと岩根に近くなって「岩根公民館、いらないじゃん」とならないように、地域の人たちにとってどうなのかということを考えていただきたい。

北村委員 : 基本構想ということで、区長会連合会の方にも説明に来ていただいて、「住民の声を聴く」と書いてありますけれども、いろいろな人から聞いたところによると、この構想は防衛省の方から予算が下りて、ほとんどのことは決まっていると。地元の説明会を、ただ住民の声を聞くだけでなく、終わるんじゃないかと、市民の声をよく聞いて、取り入れるとことは取り入れていかないと、タテマエで終わってはいけないんじゃないかと思えます。ぜひ、改善してください。今までのみなさんの意見をふまえていただきたい。

公共施設マネジメント課:そうですね。私どもの方も、お声をいただいて改善できるところは検討をさせていただきたいと思います。ありがとうございます。

北村委員 :公民館の面積が半分になると聞いたが、避難所などのことも考えると、考えられないことなので、よく検討してほしい。

公共施設マネジメント課:検討させていただきます。

鶴岡委員 :ここでいう公民館というのは、中央公民館の移転ということでもいいのか。以前の話では、一中との複合化ということだったので、その話も並行して進むのでしょうか。

公共施設マネジメント課:今現在では、一中との複合化はいったん置いておいて、中央公民館が吾妻公園の文化芸術施設に入るという構想です。

鶴岡委員 :そうだとすると、築地から金田への回遊性などは公民館には当てはまらない。公民館は、地域に密着した社会教育施設ですので、地域の皆さんが使いやすいようにはなくてはならない。また、公民館はまちづくり協議会などの事務局も担っており、地域にとっての公民館の大事さをいま一度確認してほしい。また、現時点での面積は、狭くなってしまうのでしょうか。

公共施設マネジメント課:共有できる部分を共有して、ある程度、今と同じくらいの面積を考えている。

鶴岡委員 :今回の公民館に関しては、指定管理などの話は出ていますか。

公共施設マネジメント課:いろいろやり方については検討しています。館自体を指定管理にするなどの方法も考えています。

鶴岡委員 :今、金田交流センターも指定管理で動いていますが、やっぱり中央公民館なので、直轄でお願いできればと意見をさせていただきます。また、ぜひ文化祭などを見ていただいて、公民館が地域にとって大事な施設であるということを感じていただきたいと強く思います。

公共施設マネジメント課:ありがとうございます。

青木委員長 :今後の動きもぜひ知りたいと思いますので、また是非意見交換の場を設けてい

ただきたい。

公共施設マネジメント課: 今回の基本構想では、建物の詳細までではできないので、来年度の実施計画の中で、いろいろ精査していきます。今後も教育委員会とも連携しながら、あるべき施設についていろいろ考えていきたいと思います。

鈴木委員 : 平成 30 年度の有料化の導入の時に、反対意見をしたのだが、もうすでに部屋の単価などの話になっていて、忸怩たる思いをした。今回も、各公民館で説明会があるというけれども、すでに決まっているということではなく、私たちの意見もぜひ取り入れてほしい。

小山委員 : 公民館運営審議委員として、図書館協議会の委員になっているが、この図書館は今、文京にある図書館の移転と考えてよいか。

公共施設マネジメント課: 図書館の本館を移転して整備するものです。

小山委員 : 面積は、同程度か。

公共施設マネジメント課: いろいろ検討中ではあるが、今よりも大きくなる計画です。

青木委員長 : 他にありませんでしょうか。無いようなら、終わりとします。

青木委員長 : では、次に報告事項として、市公連連携事業委員会、清見台多賀館長、お願いします。

資料に基づき、報告。

青木委員長 : 続いて、広報デジタル委員会、富来田渡邊館長、お願いします。

資料に基づき、報告。

質疑応答なし。

青木委員長 : 続いて、各種委員からの報告になります。はじめに、生涯学習審議会秋元委員をお願いします。

秋元委員 : 8月2日に第1回の会合がありました、役員の選出、教育委員会の事務事業の説明などがありました。その後の委員の中では、「地域力の回復」などが議論されま

した。地域力の回復には、公民館の必要性を訴えさせていただきました。また、各団体の担い手不足についても上がりました。

青木委員長 :次に、社会教育委員会議、鶴岡副委員長、お願いします。

鶴岡副委員長 : 17日に会議が行われる予定です。今回と同じく、まちづくり基本構想の件についてになります。いろいろ聞いていこうと思います。

青木委員長 :次に、図書館協議会、小山委員お願いします。

小山委員 :7月27日に行なわれました。電子図書のIDとパスワードを、小学校在籍期間限定で、全児童に配布した。図書館の耐震補強工事については、9月から2月末まで実施されます。一部の業務を除いて、休館となります。

青木 健 委員長 それでは、長時間にわたり、慎重・審議をいただきまして、ありがとうございました。皆様のご協力に感謝を申し上げ、議長の任を降ろさせていただきます。

事務局 青木委員長、ありがとうございました。以上をもちまして、第2回定例会を閉会いたします。
以上で全ての議事を終了し、第2回定例会を閉会した。

令和4年9月29日

議事録署名人 木更津市立公民館運営審議会委員長 青木 健